

要求実現の力をもつ
労働組合をめざし
全国で組織建設と
拡大をすすめよう！

金属労働新聞

発行所
全日本金属情報機器
労働組合(略称 JMIU)
〒114-0023 東京都北区滝野川
3-3-1 ユニオンコーポ3階
電話 (03) 5961-5601~2
FAX (03) 5961-5603
※組織外、無断転載禁止

戦争法廃止！ 雇用・職場・くらしまもろう！ 年末一時金要求92万円 21日全国一斉に提出



秋季年末闘争勝利へ、中央行動（10月15日・国会へデモ）

JMIUは10月21日、全国いっせいに年末一時金要求を提出しました（回答指定日=11月4日・水）。要求提出145支部分会（昨年同時期137支部分会）の平均は91万9750円（昨年87万2847円）で、昨年を4万6900円上回る積極的な要求となっています。

野菜や肉類など生鮮食品の高騰と消費税増税が家計を直撃しており、まともな一時金なしにはくらしはなりたちません。政府の円安誘導のなか自動車・電機など輸出大企業が高収益を上げ続ける一方、中堅・中小企業のなかには、増税・アベノミクスによる経済停滞によって、厳しい経営を強いられているところも出ています。

JMIUは、「雇用の大半を占める中小企業で働く労働者の収入が増えてこそ、国内消費も活性化し日本経済も元気になる」「経営者には、労働者と家族のくらしをまもる責任がある」「職場の活力引きだす一時金を」を迫ります。26日～29日にかけて、全国で地本・地協による回答確約交渉がおこなわれます。東京地本は28日（水）秋季年末闘争勝利決起集会（みらい座いけぶくろ・18:30～）を開きます。

一時金と結合したたかっている秋闘では昨年同時期とならぶ66支部分会で前進回答を引き出しています。「契約社員の正社員化」（東京・三英社）、「トイレ修繕」（埼玉・吉原鉄道）、「組合掲示板設置」（長野・三立）など、昨年前進回答がなかったところでも前進回答が引き出されているのが特徴です。

『学習の友』で学び議論し、労働組合を強くする」 戦争法とのたたかい通じて考えたこと

東京東部・大東工業支部 芝山哲也委員長インタビュー

戦争法とのたたかい。JMIUは国会審議ヤマ場の9月9日を中心に、全国で100を超える支部・分会がストライキを含む職場集会を開き、意思表示しました。法案は成立しましたが、その直後から「廃止」のための新たな運動がひろがっています。「これからどういうたたかいしていくのか」——。戦争法反対で職場集会を2度開き、30分のストライキにも入った東京東部・大東工業支部は、『学習の友』で大いに学習し議論していきたい」といいます。芝山哲也委員長にインタビューしました。（聞き手・西教宣部長）



大東工業支部芝山委員長

東京東部・大東工業支部（組合員75人）は、JMIUが全国によびかけた戦争法と労働法制改悪に反対するストライキを含む一斉職場集会・決議のたたかいで、9月9日、午後の始業に30分食い込むストライキを実施しました。

芝山支部委員長は、「経営の側からも、組合が意思表示するのは、会社の将来にとってもいいこと。やるなら組合の団結強化になるようなストライキにしてほしいといわれた」といいます。

長年つちかかってきた労使関係があつてのこと。それでも賃上げを要求する春闘などちがひ、政治的な課題でのストライキは、それなりに組合員の理解がなければ打てません。

芝山委員長は、「通年で確立しているスト権の行使となるが、7月24日の定期大会に連動した緊急職場集会での『反対したたかう』との決議も根拠になった」とふりかえります。

7月の緊急集会を準備する段階で力になったのが、生熊中央委員長からじかに購読をすすめられ、支部

として2部購読することになった『学習の友』でした。「これがいい!」。7月号に掲載されていた「戦争法と新ガイドラインの危険な中身」です。コピーし執行部で読み合わせ討論しました。「米軍が起す戦争に軍事協力するための法律だということがよくわかった。タイムリーだった」と芝山委員長。

会議では、「春闘の職場集会でおこなったような『自分の思い』を組合員に語ってもらったらどうか」と議論、各職場をまわり発言をお願いしました。

「先日、子どもから『戦争しちゃうとどうなるの?』と質問されたけど、すぐには答えられなかった。戦争になると、想像以上にイヤな社会になる。僕は子どもらの笑顔を見続けたい」「70年前の戦争で無数の人が無念の死をとげた。いま我われにできることは何か。同じ悲劇をくりかえしてはならない」…。組合員の訴えに、大きな拍手がわき、集会に参加した70人の組合員の思いが一つになりました。

芝山委員長が訴えました。「憲法9条を持つ日本だからこそできることがある。執行部でも学習しはじめたばかり。いろんな意見があると思う。しかし、組合としてはこの法律に反対していきたい。そしてこれからみんなで学習もしていきたい」と。

ストライキに入った9日。大雨のなか執行部と職場委員は王子駅前宣伝。残った組合員はミニ学習会をおこないました。

支部では10月から「お試しキャンペーン」で3カ月間無料の『学習の友』を使い、月1回ぐらいは執行委員会で学習しようと、新たに14部を注文。「これを機会に、大いに学習し組織も強化したい」（芝山）と決意しています。当面、「戦争法」や「産別と職場活動のあり方」について学習、議論します。